

住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	東建築 株式会社	電話	0748-32-8715
	住所	滋賀県近江八幡市出町162-2		

測定対象建物の概要		
建物の名称	様邸 新築工事	
所在地	滋賀県近江八幡市	
竣工年月日	2018/08	
構造及び工法	在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- m ²
	1階床面積	62.94 m ²
	2階床面積	43.89 m ²
	3階床面積	- m ²
	延べ床面積	106.83 m ² (A)
開口部の仕様	窓	単層(引き違い・外開き・内開き)
	玄関戸	外開き戸
主な部位の気密断の仕様		
建物概要図	別紙添付図面の通り	
通気量を測定した位置	添付平面図に示す	

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外壁にあるドア・窓	ロック解除だけ	○	
2	天井・床下取れ口	普通に閉めた状態	○	
3	降伏受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している 地下室に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気 ダクトの増設出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外壁の外気にある開口部	普通に閉めた状態	○	
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m ² (B)		
吹抜け・床下・小部屋などの測定対象の床面積(C)		22.47 m ² (C)		
測定対象とした建物の気密延べ床面積(S)		S = 109.50 m ² S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積		V _e = m ³ (断気断熱を求めるときに記入すること)		

(注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

住宅の気密性能試験結果(2)

建設 建築工業

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社マーベックス	事業所 登録番号	1504	測定者	高橋 宏	登録番号	07293-21
所在地	東京都市吉祥寺町2-3-30				電話番号	072-962-3787	
測定方法	JIS A 2201 (送風機による住宅等の気密性能試験方法)による (減圧法) 気密および圧力差の測定は、3点の中心校とした測定装置を使用して行った。						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2018年10月17日 14時00分						
測定時の環境	天候	晴れ		風速	m/s (参考)		
	室内温度	21.9 ℃		風向	(参考)		
	外気温度	22.2 ℃		風速測定位置	(参考)		
				気圧	hPa (参考)		

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP (Pa)	27.3	31.3	49.1	61.7	61.9					
透気量: Q (m ³ /h)	59	57	76	103	113					

隙間特性値: a ($1 < a < 2$)	1.06
透気率($\Delta P=1Pa$ 時の透気量): a	2.4 $m^3/h \cdot Pa^{1/a}$
$\Delta P=9.8Pa$ における透気量: $Q_{9.8}$	20.5 m^3/h
係数: b	0.656
総相当隙間面積: a A(cm ²)	14 cm^2
相当隙間面積: C (cm ² /m ²)	0.1 cm^2/m^2

